

報し、周知徹底をはかった。

なお、用紙の色は昨年度の藤色から鶯色として、年度の区分をはかった。

B 5 判 4 ページ 34,000部発行

(3) 46年度の広報内容

48号

昭和46年度の県教育行政の基本構想

県青少年教育指導員ならびに婦人教育指導員きまる

共済組合員証の更新について

成人病予防巡回検診はじまる

水の事故発生の時期

49号

46年度 福島県公立高等学校入学選抜の結果

47年度 教員採用候補者選考試験について

50号

教職員給与と特別措置法成立

小・中学校教職員研究論文募集

51号

中教審答申の概要

52号

望まれる生徒指導の強化

元気回復は「海・山の家」で

53号

公務員給与引き上げ

54号

47年度 福島県公立高校入学選抜のお知らせ

一問一答 「中教審答申について」

新教育委員長に山崎委員

55号

教育庁移転について教育長のあいさつ

教育庁各課・各係配置図

冬季休業をひかえ、事故防止につとめよう

一問一答 「中教審答申について」

56号

教職員給与と特別措置条例が成立

昭和47年度県立高校生徒募集定員一覧

57号

教育長年頭のあいさつ

教職給与と特別措置条例、施行通達は次のとおりです

文部省が教育モニターを募集

58号

昭和47年度 福島県教育委員会重点施策

市町村教育委員会重点施策、小・中・高校努力目標、公民館努力目標設定上の参考資料

明年度の教育予算案まとまる

59号

昭和47年度 新しい陣容で出発

5. 教育年報の発行

(1) 編集方針

- ① 昭和46年度の教育行政の成果を客観的立場から記録し、将来に残る公的記録として保存する。

- ② 逐年累積記録とするところから、過年度に引き続く体裁とし、大幅な変更はさけるが、新規事業の成果はこれを積極的に記録し、その年度の特徴として位置づける。

(2) 編集委員

教育庁広報委員がこれにあたった。

(3) 発行部数

1,500部

6. 「福島県の教育」の発行

(1) 編集方針

従来の「教育要覧」にかわるもので、180cm×210cm版、カラー写真表紙とし、写真・クラフ・図書等を数多くもりこみ、本県教育行政の概要ならびに実態をひと目展望できるものとした。

移動教育庁における広報資料、また外来者に対し、本県教育の概要や説明をする際の資料とした。

(3) 編集委員

教育庁広報委員がこれにあたった。

(4) 内容

- 福島県教育庁組織機構
- 教育予算
- 昭和46年度福島県教育委員会重点施策
- 移動教育庁
- 高等学校教育の拡充整備
- 特殊教育の拡充
- 過疎地域教育・へき地教育の振興
- 幼稚園の設置促進
- 教職員研修の拡充
- 道徳教育・生徒指導の徹底
- 科学技術教育・産業教育の充実
- 教育内容・方法の現代化
- 学校運営管理の適正化
- 自主的研修の助長
- 進路指導の適正化
- 施設・設備の充実
- 教職員の組織
- 教育センター
- 教職員の福利厚生への拡充
- 体育指導者の資質の向上
- 体育団体の育成
- 体育施設の拡充整備
- 冬季スポーツの振興
- 保健・安全教育の徹底
- 学校給食の普及充実
- 社会教育施設の整備促進
- 社会教育指導体制の充実強化
- 学級・講座等の刷新充実
- 社会教育関係団体の育成助長
- 芸術文化の振興
- 文化財の保護と活用
- 県立図書館の概要
- 公立学校共済組合飯坂保養所
- 文化センターの概要